

平成28年度第2回仙北地域協議会会議録

平成28年7月1日

仙北地域協議会

平成28年度第2回仙北地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	2
■協議	3
(1) 地域枠予算について	3
■その他	15
(1) 移住・定住に関する推進体制整備支援事業について	15
(2) 第1回大仙市雪シンポジウムについて	15
(3) 新市建設計画（大仙市まちづくり計画）の変更について	15
(4) 大仙市公共施設等総合管理計画（案）の概要説明について	15
■閉会	16
■署名	16

平成28年度 第2回仙北地域協議会 会議録

■日 時：平成28年7月1日（金） 午前10時

■会 場：仙北支所 3階 大会議室

■出席委員：14名

池田 キミ、伊藤 まり子、伊藤 良子、大釜 滝浩
原 隆新、齋藤 勇一、今野 順子、須田 若子
佐藤 隆造、大西 茂雄、後藤 孝子、佐々木 勝夫
佐藤 美佐子、吉田 利雄

■欠席委員：3名

大河 奈々子、佐々木 誠孝、中野 信一

■出席職員：14名

五十嵐秀美（総合政策課長）	鈴木 一徳（総合政策課主任）
佐々木隆幸（総務課参事）	三浦 政輝（総務課主席主査）
佐々木顕彦（総務課主任）	大河 洋子（仙北支所長）
藤嶋 勝広（市民サービス課長）	進藤 一好（農林建設課長）
加藤 実（仙北公民館長）	鈴木 忠男（農林建設課参事）
佐藤コトミ（農林建設課参事）	須田 康平（仙北公民館主任）
高山 知洋（地域活性化推進室主席主査）	草薨 友也（地域活性化推進室主査）

■次 第：

- 1 開 会
 - 2 会長あいさつ
 - 3 支所長あいさつ
 - 4 会議録署名委員の指名
 - 5 協 議
 - 6 そ の 他
 - 7 閉 会
-

(午前 10時 開会)

○吉田仙北地域協議会会長（以下「会長」と表記）

改めましておはようございます。月初めの大変お忙しい中だったと思いますがご出席いただきましてありがとうございます。第1回目の会議の中で熊本の被災地への義援金を募ったらどうだと提案がございまして皆さんから協議していただいたところですが、後程報告があらうかと思いますが、日赤のほうへ届けたということでございます。これも皆さんの温かいご支援ということで感謝申し上げたいと思います。また、私も機会がありまして熊本のほうへ行ってきたところですが悲惨な状況でございまして言葉も出ないような状況でございました。熊本城も報道にあるように悲惨な状態でございまして、復旧もどのくらいかかるか分からないということでございました。今日は総務課、総合政策課のほうから来られていただいておりますが、審議するものも非常に多くなっておりますが、皆様からご協力いただきながら会議を進めてまいりたいと思いますのでよろしくお願いいたします。本日はご苦労様でございます。

○大河支所長（以下「支所長」と表記）

皆さんおはようございます。皆様には大変お忙しい中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。私の方からは3件ほどご報告させていただきたいと思います。先程、会長さんからもありましたが、前回の協議会の中で会長さんと副会長さんから提案がありました熊本への義援金でございますけれども、こちらにつきましては日本赤十字社秋田支部を通してまして被災地のほうに届けさせてもらいました。改めまして委員の皆様のご協力に対しましてお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございます。次に6月24日に自治会連合会の総会を開催しまして27名の会長さんからご出席をいただきました。会議の中では、地域枠予算について予算の考え方や活用の仕方を説明させていただいたところです。また、仙北庁舎の付帯施設の建設工事でございますが、工期が7月28日から来年の3月17日までの予定となっております。工事中の様々なご不便につきましては、近隣住民の皆様にご理解とご協力をお願いするものとしております。また、本日午後1時30分からは大仙市議会によります市政懇談会がございまして、そちらのほうにも是非出席をお願いいたします。今日は、地域枠予算の審議も多くございますが、皆様からのご協力をよろしくお願いいたします。本日はよろしくお願いいたします。

○会長

議事に入る前に、会議録署名委員を指名させていただきたいと思います。伊藤まり子副会長と伊藤良子委員に署名委員を務めていただくようお願いいたします。よろしくお願いいたします。それでは、早速でございますが議事に入らせていただきます。地域枠予算について説明願います。

○事務局（地域活性化推進室）

本日、お配りしております資料にありますようにプレゼンテーション有りのものが6件ございます。説明者の方が別室に待機していただいておりますので、順番を変更しましてプレゼンテーション有りのものからご審議していただいておりますでしょうか。

○会長

はい。お願いします。

○申請者（ふれあいウィンドオーケストラダイナミックス代表 草薙 歩）

配布資料に基づき説明。

・実施類型Ⅲ型

№. 8「設立10年記念演奏会の開催及び備品購入事業」

事業目的：設立から10年を迎えたことから、今年度の演奏会では、これまで活動してきたメンバーとの再共演と当初からの目的である地域の方々と共演を実現するため、演奏会の企画とメンバーを募るための啓蒙活動を行なう。

演奏会開催日：平成29年3月5日（日）

場所：ふれあい文化センター

申請団体：ふれあいウィンドオーケストラダイナミックス

申請額：300,000円（補助金）

○会長

ありがとうございました。只今、説明がございましたが委員の皆様からご意見を伺いたいと思います。

○原隆新委員

私も楽器のほうは経験者でございまして、戻ってこられる方が参加できるということが中々ないので、是非実施していただきたいと思います。

○池田キミ委員

活動している皆さんの話を聞くと楽器の購入にはお金がかかるので、今回購入することによって活動の幅も広がると思いますので良いことだと思います。

○会長

2名の委員さんからは賛成ということでございましたが、その他にご意見ございませんか。なければ承認させてもらったものとしてよろしいですか。

（「はい」の声あり）

○会長

それでは、次の件についてお願いいたします。

○申請者（大仙市教育委員会文化財保護長 細川良隆課長）

配布資料に基づき説明。

・実施類型 I 型

№. 9 「ハンズフリー拡声器購入事業」

事業目的： 弘田柵跡と旧池田氏庭園の見学者に対して解説・案内を行なっているほたるの会と池田家顕彰会及び旧池田氏庭園市民ボランティアの活動を支援するため、拡声器を購入するもの。

申請団体： 大仙市文化財保護課

申請額： 136,080円（備品購入費）

○会長

ありがとうございました。この件について皆様からご意見をいただきたいと思います。それでは、次の件についてお願いいたします。

○須田若子委員

ガイドの方も声の大きい人、小さい人と様々ですので拡声器を必要なのかなと感じます。賛成です。

○会長

その他にございませんか。なければ申請者への質問は閉じたいと思いますがよろしいですか。

（「はい」の声あり）

（申請者退席）

○会長

只今の件でございましたが、説明していただきまして賛成の意見はございましたが、他にございませんか。なければ申請通り可決させてもらってよろしいですか。

（「はい」の声あり）

○会長

そうすれば、皆さんからご理解いただいたものとして、この件については可決させていただくことにします。ありがとうございました。次のほうに進めていただくようお願いし

ます。

○申請者（払田柵真会 代表 土井文智）

配布資料に基づき説明。

・実施類型Ⅲ型

№. 10 「柵真会名入れ半天及びノボリ購入事業」

事業目的：名入れの半天及びノボリを制作し、会員がイベント時に着用・使用することにより、更なる会員の一体感を向上させるほか、地域内外での周知宣伝活動を目的とする。

申請団体：払田柵真会

申請額：300,000円（補助金）

○会長

只今、会長さんからも説明があったように真山公園に鍾馗様を復活させる事業等で活動しているということでございます。払田の上・中・下集落が活動しているようですので趣旨からも地域枠予算の活用については、的を得た活動をしているのかなと私は認識してございます。説明にあったように半天やノボリ旗を制作して、イベントの時にアピールしていきたいということでございます。

○佐藤隆造委員

色々と頑張っておられるし、払田の方々もすごくよろこんでいらっしゃるのでも頑張りたいと思います。

○大西茂雄委員

土井さんが先になって鍾馗様を復活させたり、色々とおやっておられますが地域の賑わいづくりや活性化に対して若い人が率先して取り組むということは非常にいいことだと思いますので賛成です。

○会長

只今、2名の委員の皆さんからは賛成というようにお話でございましたが、その他にございませんか。

○大釜滝浩委員

今現在、会員はどれ位ですか。

○払田柵真会 土井代表

会員としては、上払田、中払田、下払田の皆が会員と思っています。その中で若い人が

集まって活動しております。実際、動いているのは若い人なのですが、誰が来ても一緒にやろうという気持ちで活動しています。

○会長

よろしいですか。その他ございませんか。なければプレゼンについては閉じてよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○会長

ご苦労様でした。ありがとうございました。

(申請者退席)

○会長

只今の柵真会からの地域枠予算の申請について皆さんから色々とお話いただきましたがいかがでしょうか。よろしいですか。

(「はい」の声あり)

○会長

ありがとうございます。それでは可決させていただきます。次に進めてください。

○申請者（柵の案内人ほたるの会 会長 伊藤茂昭）

配布資料に基づき説明。

・実施類型Ⅲ型

№. 11 「ほたるの会視察研修事業」

事業目的：様々な史跡の見学やそこでボランティア活動をしている方々と交流を通して
会員の知識向上を図り、他で活動するボランティアガイドとの交流を図る。

申請団体：柵の案内人ほたるの会

申請額：145,170円（補助金）

○会長

ありがとうございました。ほたるの会の視察研修事業についてプレゼンテーションしていただきましたが、皆さんからこの件についてご質問があれば承りたいと思います。

○佐藤美佐子委員

ほたるの会と池田家顕彰会に両方でているボランティアの方はどれ位ですか。

○ほたるの会 伊藤会長

私が知っているのは4人か5人です。

○後藤孝子委員

他市町村の史跡を見学したり意見交換したり、知識を深めることで自分達のボランティア活動もより良い活動になるのではないかなと思いますので研修は大切なんじゃないかなと思います。

○会長

その他ございませんか。なければプレゼンについては閉じてよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○会長

伊藤さんありがとうございました。

(申請者退席)

○会長

只今、ほたるの会の視察研修事業についてプレゼンいただきましたが、皆さんからこの事業について意見を承りたいと思います。

○伊藤良子委員

もし、こういった申請で自分達の知識を高めることができるのであれば、他の団体でも今後、こういった申請が続出するのではないかと思うんですがどうなんでしょうか。

○会長

このような視察研修事業ということで申請されて他の団体もということになるんじゃないかということですが、先程、伊藤会長さんからお話がありましたとおり以前は、地域からとか市から補助金をいただいて活動していたということでしたが、それがなくなってこれからは、地域枠予算を活用させていただいて活動していきたいということでの申請と伺ったんですがそういう経緯ですか。事務局のほうで何か聞いておりますか。

○事務局（地域活性化推進室）

申請の段階で以前は補助金としていただいていたものがなくなって研修に行けなかった

と伺っております。ただ、地域枠予算の話聞いてできれば活用させていただきたいというようにお話でした。

○会長

というようなことだそうです。ただし、伊藤委員さんからは何でも承認してもいいのかなという意見でございました。案内人のボランティアをされていて他のボランティアとも交流をしながら知識を深めるという意味での申請ということに捉えることができるのかなと私は思いますけれども、伊藤委員さんがおっしゃられることももっともだと思います。

この申請は、ほたるの会の視察研修事業ということで、これはほたるの会の運営費としてではないですね。あくまでも視察研修に行くための事業費として認めてくださいってことですので、一般の会運営の為の補助金を求めているってことではないと私は認識しています。

○事務局（地域活性化推進室）

先にご説明がありましたとおり、ほたるの会へは数年前から市からの補助金はでておりません。補助金がなくなってからは会員の会費で運営しているようでございます。今回申請した地域枠については、運営費ではなく視察研修に係る部分のみの申請となっておりますのでご理解いただければと思います。

○原隆新委員

視察研修は、大変いいことだと思います。ただ、宿泊して行なうということで今までになかったのです。

○会長

今、原委員からの意見ですが宿泊費用まで地域枠予算を使うのはいかがなものかってことなので、宿泊を自己負担にさせていただいて、他の交通費などについては認めるってことにすればすっきりすると思います。伊藤委員さんや原委員さんからも意見がでましたし、素泊まりにしても宿泊まで地域枠予算ってことはってことなんです。

○事務局（地域活性化推進室）

申請の段階で1日目、2日目と両日研修があることから宿泊についても申請としてあげてみると話を伺いました。地域枠予算のルールとしては補助金として支出できないわけではございません。ただ、地域協議会の意見として宿泊については不適切だということであれば、意見を付して申請者へ通知を送付することができると思いますのでよろしくお願ひします。

○会長

只今、お話ししましたとおりでございます。宿泊までは地域枠予算で支出するべきじゃ

ないという意見がございましたが、それを付して申請者へ通知するというところでよろしいですか。

○須田若子委員

色んなボランティア団体が地域にある中で、素泊まりとはなってますけれども、初めて研修とは言いながら泊まってっていうのは今までなかったし、色々な団体がある中でこれを良しとしてしまうと色々な団体から申請が出てくるんじゃないかと思うので会長さんがおっしゃられたとおり宿泊については自己負担にしてもらって他に係る経費については地域枠予算を活用するというのはいいのかなと思います。

○佐藤隆造委員

是非、出してやりたいっていう気持ちですが、飲食や宿泊を伴うものについては、きちっとしていないと各種団体から申請があがってきた場合の取扱いに係わることだと思えますので、そこら辺をきちっとして予算を出して欲しいと思います。

○会長

趣旨には賛成ですけれども、宿泊については自己負担でやっていただきたいということだと思います。

○大釜滝浩委員

私の感覚からすれば、宿泊が駄目だとすれば、1日目に研修に行って帰ってきて2日目の交通費を出すのかってことになるかと思えます。そういうこともあるかと思えますのでそういったものを精査するのがこの場だと思っておりますので、色々な団体から同じような申請が出てきた場合にも対応できるよう話し合う場がここだと思っております。

○会長

今回は宿泊することで視察研修のプランニングしたと思うんです。もし、宿泊費は地域枠予算では認めませんよとなった場合に団体においてそれを考慮した事業計画になるのか自己負担でもいいから宿泊する事業計画になるのか。これは前例もなく、後々にも影響をきたすと感じます。例えば県外に研修ということで行った場合に2泊でも3泊までも地域枠予算で認めるとなると財政が厳しくなっている中で私は行政からもご理解いただけないのではないかなと思いますけれども、私個人の考えでございますが、宿泊費用については地域枠予算を充てるものではないと思いますがいかがでしょうか。

○大西茂雄委員

私は、会長の意見に賛成です。伊藤委員さんや原委員さん、佐藤委員さんからも意見がでましたけれども、私は会長の意見に賛成です。

○会長

それでは、宿泊費を除いたもので一部承認ということによろしいですか。

(「はい」の声あり)

○会長

それでは、承認させていただきます。それでは次お願いします。

○申請者（仙北公民館 主幹 風登紀英）

配布資料に基づき説明。

・実施類型Ⅰ型

No. 12 「おらだのラジオ体操（仮称）製作事業」

事業目的：地域の訛りで号令がかかる地域版のラジオ体操を製作し市民の健康増進を図る。

申請団体：仙北公民館

申請額：415,280円（報償費、委託料）

○申請者（大仙市立横堀小学校 PTA 風登紀英）

・実施類型Ⅲ型

No. 13 「滝川クリステル講演会」

事業目的：仙北地域の子ども達や保護者を対象として、命の大切さについて考え、生き物に対する慈しみや家族・友達を大切にできる心を育む。

申請団体：大仙市立横堀小学校 PTA

申請額：300,000円（補助金）

○会長

ありがとうございました。只今プレゼンテーションをしていただきましたNo. 12とNo. 13について皆様から一括してご意見を伺いたいと思います。

○佐藤隆造委員

仙北地域のPTAの連絡協議会というものがありますがその団体とどのような係わり方をしていくのでしょうか。

○横堀小学校 PTA 風登紀英

滝川クリステルさんの講演会ですけれども申請する段階でもその協議会があるかどうかを我々も確認しまして今現在、その連絡協議会というものがないようですので代表して横

堀小学校 PTA で申請させていただきました。会場としてはふれあい文化センターを考えております。

○佐藤隆造委員

大変いいことだと思います。地域協議会も協賛なんかできないかと思っております。

○会長

佐藤委員さんからもありましたように地域協議会としても何か協力していけたらと思います。そこは事務局のほうで検討していただきますようお願いいたします。他にございませんか。なければ、この2件についてのプレゼンテーションを閉じてよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○会長

ありがとうございました。ご苦労さんでございました。

(申請者退席)

○会長

只今の No. 12 と No. 13 の地域枠予算申請でございますが、皆さんから賛否を聞きたいと思いますが。

○大西茂雄委員

賛成です。どちらも賛成です。

○会長

賛成という意見がございましたが、その他にございませんか。ないようですのでこの2件の申請については、承認ということにしたいと思いますよろしいですか。

(「はい」の声あり)

○会長

それでは、次の申請についてご説明願います。

○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

- ・実施類型Ⅲ型

№. 5 「六郷御役屋御用日記刊行事業」

事業目的：仙北地域にとって藩政時代の郷村事情や当時の生活を知る手がかりになり、昨年刊行した同日記の残りの完結を望む声も多く、形として残すことで将来の財産のひとつとなるもの。

申請団体：大仙市仙北史談会

申請額：300,000円（補助金）

○会長

只今、説明がございましたけれども、会長の佐藤隆造さんが委員としておられますので加えることがあればお話いただければと思います。

○佐藤隆造委員

皆様のご理解をいただきまして六郷御役屋御用日記の一と二ができて、これがお願いできるとひとつの区切りができるなということで、何とかよろしくお願ひしたいと思います。

○会長

ありがとうございました。加えての事業に対しての要望でございますので皆さんからご意見をいただきたいと思います。

○今野順子委員

やはり、こういう予算があってできることでやったことが後々のためになることであるなら完成させてひとつ区切りをつけるということでいいと思います。

○会長

完結させて、本にしておくということは、後世に残っていくことは大切なことだと思いますし、いかがでしょうか。皆さんからご理解いただいたものとさせていただいてよろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○会長

それでは、承認していただいたということにさせていただきます。それでは、次の申請についてご説明願います。

○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

・実施類型Ⅲ型

№. 6 「仙北地域福祉施設慰問事業」

事業目的：仙北地域の福祉施設等を慰問し、普段演奏会に来られない方々に歌声を楽しんでもらうなど音楽を通じた社会貢献を行なう。

申請団体：あじさいコーラス

申請額：60,000円（補助金）

○会長

只今、説明にあったとおりでございます。継続事業でございますので評価の対象となる事業でございます。継続であってもいいものは進めていったほうがいいと私は思いますけれども、皆さんの意見を伺って生きたいと思えます。

○佐々木勝夫委員

いいことだと思います。賛成です。

○池田キミ委員

賛成です。

○会長

賛成ということで2名の方から意見をいただきましたがいかがでしょうか。承認させていただいてよろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○会長

ありがとうございます。次お願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

・実施類型Ⅱ型

№. 7 「子ども健全育成実線事業」

事業目的：彩夏せんぼくの協賛事業として子ども魚つかみ取りを実施し、子ども達の健全育成を図るほか親子のふれあいの場を提供し、祭りの賑わい創出を目的とする。

申請団体：仙北漁業協同組合仙北支部

申請額：138,520円（消耗品費）

○会長

只今、説明がございましたが、これについても継続でございます。Ⅱ型でございますが、皆様から意見を伺っていきたいと思います。

○後藤孝子委員

子ども達もとても喜んで、魚にふれる機会も少ないですので大変いいと思います。

○会長

その他にご意見ございませんか。なければこの事業については承認ということでよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○会長

ありがとうございます。次お願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

配布資料に基づき説明。

・実施類型Ⅰ型

№. 14 「大仙市仙北地域マスコットキャラクターPR事業事業」

事業目的：仙北地域を市内外へ広くPRするため製作された「柵磨呂くん」を用いたグッズを作成し、PRを図る。

申請団体：仙北支所地域活性化推進室

申請額：1,208,736円（印刷製本費、消耗品費）

○会長

只今、説明がございましたけれども、皆さんからご理解いただきまして仙北地域のマスコットキャラクターの柵磨呂くんを作ったわけですがそれと併せまして啓発のためにグッズを制作したいということでございます。

○大釜滝浩委員

大変いいことだと思います。柵磨呂くんのPRは、大きくやったほうがいいと思います。

○会長

反対の意見はないようですがこのまま事業を推進することで承認ということでよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○会長

ありがとうございます。皆さんからご審議いただいたところでございますが、時間がかかり過ぎて皆さんにご迷惑をおかけしておりますが、次に進んでよろしいでしょうか。

それでは、その他の方の移住・定住に関する推進体制整備支援事業についてお願いいたします。

○事務局（地域活性化推進室）

移住・定住に関する推進体制整備支援事業について
第1回大仙市雪シンポジウムについて
配布資料に基づき説明。

○会長

ありがとうございました。この件につきまして皆さんからご質問、ご意見があればお受けしたいと思います。なければ次へ進めてよろしいですか。

(「はい」の声あり)

○会長

ありがとうございます。それでは、次の新市建設計画の変更についてお願いします。

○総合政策課 五十嵐秀美課長、 総合政策課 鈴木一徳主任

配布資料に基づき説明。

○会長

ありがとうございました。只今の件につきまして皆様からご意見、ご要望があればお聞きしたいとおもいます。いかがでしょうか。皆さんから今の説明でご理解させてもらったということよろしいですか。

(「はい」の声あり)

○会長

ありがとうございました。それでは、引き続きまして大仙市公共施設等総合管理計画(案)についてお願いいたします。

○総務課 佐々木隆幸参事

配布資料に基づき説明。

○会長

ありがとうございました。これは大変重要なことでございます。今後の公共施設のあり方を皆さんからご意見をいただきたいということでございますので、協議会の方でまた再度、説明をいただきながら仙北地域の施設のあり方を確認して、進めるべきだという声があれば、お呼びして説明を受けてご意見を伺いたいと思います。時間がなくて触りの部分で説明をいただいた訳ですが。また、後に機会があれば伺いたいということでしたのでご理解いただけるでしょうか。よろしいですか。

(「はい」の声あり)

○会長

ありがとうございました。それでは、皆さんから長時間のご審議いただきましてありがとうございました。今日、それぞれ上程されました地域枠については了承していただいたところでございます。長時間に渡るご審議どうもありがとうございました。ご苦勞様でございました。

(午後 12時10分 閉会)

仙北地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

伊 藤 まり子

伊 藤 良 子
